

令和5年度 第15回 役員会議事要旨

日 時：令和5年12月11日（月）

午後1時30分開会

午後1時54分閉会

場 所：Web 会議

出席者：総長、山口理事、横田理事、増田理事、山本理事、高橋理事、菅原理事、
行松理事、梅原理事

欠席者：なし

（オブザーバー）

高橋監事、石川監事、舩副学長、石森副学長、長谷山副学長

議事に先立ち、総長から資料に基づき、11月20日の令和5年度第14回役員会の議事要旨に係る確認があった。

議 事

協議事項1 全学運用教員の措置について

総長から、資料に基づき、令和6年4月1日付けで3件の全学運用教員措置の必要性が生じたこと等について説明があった後、引き続き山本理事から、全学運用教員については、措置の必要性を検証の上、全学的な見地から真に必要なもののみ措置を行うこと等について説明があり、協議した結果了承され、12月20日の部局長等連絡会議で意見聴取を行うこととなった。

報告事項等1 障害者の雇用状況等について

行松理事から、資料に基づき、本学における本年6月1日現在の障害者実雇用率は2.30%であり、法定雇用率の2.6%を下回っていたが、12月1日現在において不足分を解消し、法定雇用率を達成できたこと、来年度以降は法定雇用率が段階的に引き上げられることなどから、今後も積極的な障害者雇用に取り組む必要があること等について報告があった。

報告事項等2 標的型メール攻撃訓練の実施結果について

行松理事から、資料に基づき、標的型メール攻撃訓練の実施結果について報告があった。

(以上)